

大阪港150年、成長へ機能集積



大阪港の今・未来

現在の大阪港は、実に多くの役割を担っている。例えば身近なフェリー。大阪港を基点とする定期フェリー航路は、四国や九州、沖縄など西日本の各地を結んでいる。1日5〜6便のフェリーが就航する。国内では最大級のフェリー拠点だ。発着場所も交通アクセスなどに配慮した3カ所に配置されており、旅客や車両、貨物運びに結びついている。

海外と結ぶ役割も大きい。韓国の釜山は約18時間、中国の上海は約48時間、結ぶ定期フェリー航路がある。年間乗客数は約7万人に及び、関西圏では最大のフェリー航路として、日本を玄関口として、海外と結ぶ役割を果している。国際フェリーターミナルには入国管理や通関などの国際航路にかかせない関連機能が集約されており、スムーズな乗り入れを実現している。

「心臓」とも呼べる機能だろう。もちろん国内輸送拠点としての役割も大きい。大阪港は咲洲エリアや夢洲エリアを中心に、多様なターミナルが整備されている。大型船とコンテナを効率的にやり取りするためのガントリークレーンや、広大な荷さばき施設がある。その機能を支えている。輸入食品専用のセーターや食品専用の頭までそろっている。海外とはアジアを中心に北米やオーストラリアなど、多くの定期コンテナ航路で結ばれている。専用船なども運航されている。

大阪港に物流・生産拠点を構える企業は数多い。先行して開発されたコスモスクエア地区には企業の本社や大学などが立地し、経済活動の中心を担っている。次に期待されているのが、夢洲エリアだ。環境やエネルギーなど最先端技術が集積する拠点としても位置づけられており、充実した

大阪港開港150年に合わせて、港を管理する大阪市や姉妹港のバルパイス港など、姉妹港として、経済的関係が強くなっているアジア地域との連携にも動いている。縁のある港の関係を結ぶ国際会議で、各国・地域の港が抱える共通の課題の解決策などについて意見交換する機会を設ける。船舶の大型化や積荷の多様化など、大阪港が知恵を絞

大阪港開港150年に合わせて、港を管理する大阪市や姉妹港のバルパイス港など、姉妹港として、経済的関係が強くなっている。縁のある港の関係を結ぶ国際会議で、各国・地域の港が抱える共通の課題の解決策などについて意見交換する機会を設ける。船舶の大型化や積荷の多様化など、大阪港が知恵を絞

「心臓」とも呼べる機能だろう。もちろん国内輸送拠点としての役割も大きい。大阪港は咲洲エリアや夢洲エリアを中心に、多様なターミナルが整備されている。大型船とコンテナを効率的にやり取りするためのガントリークレーンや、広大な荷さばき施設がある。その機能を支えている。輸入食品専用のセーターや食品専用の頭までそろっている。海外とはアジアを中心に北米やオーストラリアなど、多くの定期コンテナ航路で結ばれている。専用船なども運航されている。

大阪港に物流・生産拠点を構える企業は数多い。先行して開発されたコスモスクエア地区には企業の本社や大学などが立地し、経済活動の中心を担っている。次に期待されているのが、夢洲エリアだ。環境やエネルギーなど最先端技術が集積する拠点としても位置づけられており、充実した

大阪港開港150年に合わせて、港を管理する大阪市や姉妹港のバルパイス港など、姉妹港として、経済的関係が強くなっている。縁のある港の関係を結ぶ国際会議で、各国・地域の港が抱える共通の課題の解決策などについて意見交換する機会を設ける。船舶の大型化や積荷の多様化など、大阪港が知恵を絞

大阪港開港150年に合わせて、港を管理する大阪市や姉妹港のバルパイス港など、姉妹港として、経済的関係が強くなっている。縁のある港の関係を結ぶ国際会議で、各国・地域の港が抱える共通の課題の解決策などについて意見交換する機会を設ける。船舶の大型化や積荷の多様化など、大阪港が知恵を絞

記念事業など続々

大阪港が来月、開港150年の節目を迎える。巨大な関西経済圏を後背地に持ち、ヒトやモノの交流を支える一大拠点として発展を続ける中、域内を中心とした経済成長にも大きく貢献してきた。そして今、産業構造の変化や経済のグローバル化とともに、その姿を変え、新たな時代に求められる機能を備えた大阪港へと進化を続けている。担うべき役割はますます重くなるだろう。

港施設を生かした成長産業の誘致に期待が膨らむ。舞洲エリアは各種スポーツ施設など市民向け施設が立ち上がり、市民の生活に貢献している。また、大阪港は歴史的に交流関係が深い世界7カ国の港と、姉妹港・友好港として関係を構築している。地理的に近い遠い

がフランスのル・アーブル港やチリのバルパイス港など、姉妹港として、経済的関係が強くなっている。縁のある港の関係を結ぶ国際会議で、各国・地域の港が抱える共通の課題の解決策などについて意見交換する機会を設ける。船舶の大型化や積荷の多様化など、大阪港が知恵を絞

大阪港開港150年に合わせて、港を管理する大阪市や姉妹港のバルパイス港など、姉妹港として、経済的関係が強くなっている。縁のある港の関係を結ぶ国際会議で、各国・地域の港が抱える共通の課題の解決策などについて意見交換する機会を設ける。船舶の大型化や積荷の多様化など、大阪港が知恵を絞

大阪港に物流・生産拠点を構える企業は数多い。先行して開発されたコスモスクエア地区には企業の本社や大学などが立地し、経済活動の中心を担っている。次に期待されているのが、夢洲エリアだ。環境やエネルギーなど最先端技術が集積する拠点としても位置づけられており、充実した

大阪港開港150年に合わせて、港を管理する大阪市や姉妹港のバルパイス港など、姉妹港として、経済的関係が強くなっている。縁のある港の関係を結ぶ国際会議で、各国・地域の港が抱える共通の課題の解決策などについて意見交換する機会を設ける。船舶の大型化や積荷の多様化など、大阪港が知恵を絞

大阪港開港150年に合わせて、港を管理する大阪市や姉妹港のバルパイス港など、姉妹港として、経済的関係が強くなっている。縁のある港の関係を結ぶ国際会議で、各国・地域の港が抱える共通の課題の解決策などについて意見交換する機会を設ける。船舶の大型化や積荷の多様化など、大阪港が知恵を絞

大阪港開港150年に合わせて、港を管理する大阪市や姉妹港のバルパイス港など、姉妹港として、経済的関係が強くなっている。縁のある港の関係を結ぶ国際会議で、各国・地域の港が抱える共通の課題の解決策などについて意見交換する機会を設ける。船舶の大型化や積荷の多様化など、大阪港が知恵を絞

大阪港開港150年に合わせて、港を管理する大阪市や姉妹港のバルパイス港など、姉妹港として、経済的関係が強くなっている。縁のある港の関係を結ぶ国際会議で、各国・地域の港が抱える共通の課題の解決策などについて意見交換する機会を設ける。船舶の大型化や積荷の多様化など、大阪港が知恵を絞

大阪市などで構成する大阪港開港150年記念事業推進委員会は来月15日、開港150年記念シンポジウム「大阪港の未来戦略」を開催する。同市特別顧問、大阪府立大学観光産業戦略研究所長の橋爪紳也氏が「港湾都市としての現在、過去、未来」をテーマに基調講演する。「水都」として発展してきた大阪における港の重要性などが明らかにされる。続くパネルディスカッションでは、流通科学大学教授の森隆行氏

コンフレ代表取締役社長の武内紀子氏、日立造船相談役の古川実氏を招き、物流や産業、観光の視点から、将来の大阪港が担うべき新たな役割などについて議論する。シンポジウムは午前9時から12時まで、会場はハイアットリジション大阪(同市住之江区)で開催する。入場は無料。事前申し込みが必要。申し込みやイベント内容など詳細な情報は特設ホームページ(<http://osakaport150.info/>)で。

来月15日に記念シンポジウム
大阪港の役割など議論

大阪港開港150年記念事業推進委員会

大阪港開港150年

舞洲緑道、天保山客船ターミナル、舞洲スポーツアイランド、正蓮寺川、USJ、夢洲(工事中)、北港テクノポート(計画)、地下鉄中央線、大阪港駅、コスモスクエア駅、夢洲コンテナ埠頭、大阪港国際フェリーターミナル、咲洲コンテナ埠頭、木津川、沖積定航埠頭、大阪南港コスモフェリーターミナル、コスモスクエア全景、大阪南港フェリーターミナル

広告 (企画・制作) 日本経済新聞社クロスメディア営業局

SANSTAR
国際複合運送業
通関業
海運業
大阪港と
韓国、中国、山東省を
RO-ROフェリーで結んでいます。
株式会社サンスターライン www.panstar.jp
大阪市中央区安土町2丁目3-13 大阪国際ビル7階
電話: 06-6267-9778

パックアップお手軽プラン! 韓国・釜山 3日間
瀬戸内海クルーズ!
船中2泊・現地滞在約4時間
¥9,800~¥19,800 (個室タイプスタンダード)
おひとり様(大人・子供同額) (船室2~5名1室利用)
*掲載のツアーは本広告では、お申し込みを受け付けていません。資料を下記までご連絡下さい。
買付請求先
(株)サンスターライン
大阪府大阪市中央区安土町2丁目3-13
TEL: 06-6614-2534

大阪港開港150年

みんなで創る大阪港の未来
~伸ばそう港・はばたけ世界へ~

大阪港開港150年記念事業パートナー
■プレミアムスポンサー・サプライヤー

住友倉庫 | 株式会社辰巳商會 TATSUMI SHOKAI CO.,LTD. | 一般社団法人日本建設業連合会 関西支部 | 阪神国際港湾株式会社 | 大阪湾フェニックスセンター Osaka Bay Regional Offshore Environmental Improvement Center

SUNTORY | 住友商事株式会社 | 日本埋立浚渫協会近畿支部 | 間口運輸株式会社

大阪ガス GROUP | 大阪港運協会 | MOL 商船三井 | TOKYO interior | フェリーさんぽ | MIZUHO 三井住友銀行 | MUFG 三菱東京UFJ銀行 | リそな銀行 | K LINE

KINTETSU GROUP HOLDINGS | KEIHAN | KONOIKE GROUP | nakatani 中谷運輸株式会社 | 日本郵船 | 野村證券 | 阪神高速道路株式会社 | 阪神電車 | Hankyu

■パートナー

一般財団法人大阪港湾福利厚生協会 | 一般社団法人グローバル人材育成推進機構 | Saitama OSAKA | Cerza | 一般社団法人平林会 | 港まちづくり協議会大阪 | 大阪府立大学 | 海遊館

コスコロロ | OHYC | Hachi 八幡食品株式会社 | 舞洲スポーツアイランド | ATC | 大阪歴史博物館 Osaka Museum of History | 海にひろがる・みらい 近畿海事広報協会 | JMETS 独立行政法人海技教育機構

大阪港開港150年記念事業推進委員会 | 大阪港開港150年 | <http://osakaport150.info/>